

患者の皆様へ

2023年4月1日

婦人科

現在、婦人科では、「鏡視下子宮体癌手術における術中腹腔内腫瘍細胞散布に関する後方視的観察研究」を行っています。今後の治療に役立てることを目的に、この研究では2017年1月から2022年12月までに当科で子宮体癌に対し腹腔鏡、ロボット支援下手術を受けた患者様の診療情報などを利用させていただきます。診療情報がこの研究で何のために、どのように使われているのかについて詳しく知りたい方は、下記の窓口にご連絡ください。

1. 研究課題名 「鏡視下子宮体癌手術における術中腹腔内腫瘍細胞散布に関する後方視的観察研究」

2. 研究の意義・目的 「当科で行われた内視鏡下の子宮体癌手術において手術中に腫瘍細胞が手術操作により腹腔内に零れ落ちたかどうかを明らかにする」

3. 研究の方法

診療録に記載されている身長、体重、手術前診断、術後病理診断、手術中の腹腔洗浄細胞診の結果、再発した場合はその部位、再発までの期間を調べます。

4. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、個人が特定できないように氏名、診療録のID番号など個人識別情報を削除して管理し外部に洩れることのないように厳重に管理します。研究成果の発表にあたっては、患者さんの氏名などは一切公表しないこととします。データ等は、千葉大学大学院医学研究院生殖医学研究室の鍵のかかる保管庫で保管します。

5. 研究に診療情報などを利用して欲しくない場合について

ご協力頂けない場合には、原則として結果の公開前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

研究実施機関 : 千葉大学医学部附属病院婦人科、千葉大学大学院医学研究院生殖医学

本件のお問合せ先 : 医学部附属病院婦人科

医師 甲賀かをり

043（222）7171 内線6611

文部科学省・厚生労働省・経済産業省による「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に基づいて揭示を行っています。